



冬の到来を感じさせる冷たい風。「子どもは風の子」とはよく言ったものですね。11月に完成した園庭でのびのびと走り回る子どもたちの姿に、私たちが元気をもらっています。

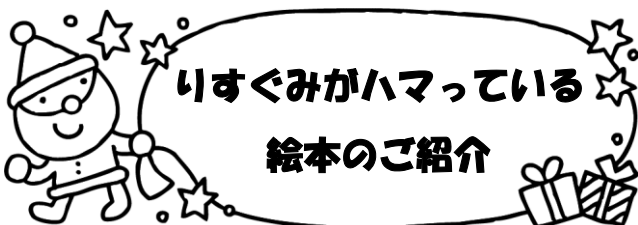
オータムフェスティバルではお寿司の衣装を着て、ねじりはちまきを付け、元気いっぱい「おすしやさん」の体操を踊りました。他のクラスの踊りも見ることで「大きくなったらこうなるのかな」と憧れにもつながったのではないかなと思います。

今月も日差しの暖かい日は園庭に出て、元気いっぱい遊びたいと思います。また感染症も注意が必要な時期です。手洗い、うがい、消毒をしっかりと行い、予防に努めていきます。



## いらっしゃいませ~!

お店屋さんごっこがあり、クラス内でも店員さんとお客さんに分かれて遊ぶ姿がありました。店員さんはおままごとのエプロンやスカートを着て、バンダナを頭に付けてなりきる姿がとても可愛いらしいです。お客さんもカバンを片手にお買い物♪「これくださいーい!」「はい、どうぞ!」とやり取りを楽しんでいました。2階のお兄さんお姉さんのお店では検温と消毒をするコーナーもあり、このご時世ならではの店屋さんごっことなりました。子どもたちのごっこ遊びは日常の再現がほとんどです。子どもたちが心動かされる、真似したくなる経験をたくさん積み重ねたいと思います。



## りすぐみがハマっている 絵本のご紹介

少しづつ長い物語もじっくりと楽しめるようになってきたりす組さん。定番である、「3匹のこぶた」「7匹のこやぎ」や「てぶくろ」などの色々な童話を喜んで見

てくれます。あとは作：ふくべあきひろ 絵：かわしまななえ の「いちにち」シリーズです。主人公がいちにちおばけになってみたり、のりものになってみたり、おもちゃになってみたり、子どもたちは「次は〇〇!!」と出てくる順番を覚えてしまうほど何回も「読んで!」とリクエストされます♪